

令和8年 6月定例会

地域の安心と安全　そして子どもたちのために

あらまし

令和8年6月定例会は、6月11日から24日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分分の報告6件、令和7年度予算の繰越の報告4件、市長専決処分分の報告と承認3件、市道の廃止1件、市道の認定1件、財産の取得1件、条例の一部改正8件、条例の制定1件、条例の廃止1件、令和8年度補正予算2件、請願1件と意見書提出に関する議員提出議案1件が一部を除き各常任委員会に付託され、慎重に審議・審査を行いました。いずれも原案のとおり承認・可決・採択しました。

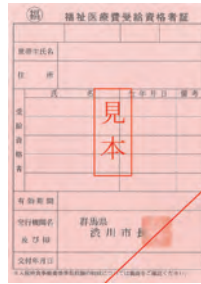
本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

渋川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正

国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が一部改正されたことに伴い、市の基準を定める条例を改正するもので、全員一致で可決しました。

渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正

在留カードまたは特別永住者証明書と個人番号カードの一体化、都道府県の医療費助成制度の現物給付化に伴い改正を行うもので、全員一致で可決しました。



令和8年10月以降は県外でも一時払いが必要になります

渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正

在留カードまたは特別永住者証明書と個人番号カードの一体化に伴い改正を行うもので、全員一致で可決しました。

渋川市立津久田小学校永井基金条例

津久田小学校のために役立ててほしいという市民からの寄附を受けたため、同校の教育環境の充実に資するため基金を設置しようとするもので、全員一致で可決しました。

渋川市介護保険条例の一部を改正

令和8年度分の介護保険料に係る特例減免措置を個別の申請によらず実施するために改正を行うもので、全員一致で可決しました。

消防ポンプ自動車の取得

消防団第7分団(有馬・

八木原地区)の老朽化した車両を更新し、円滑な消防活動を図ろうとするもので、全員一致で可決しました。

渋川都市計画事業四ツ角周辺土地画整理事業施行規程を廃止

渋川都市計画事業四ツ角周辺土地画整理事業が終了したため、規程を廃止しようとするもので、全員一致で可決しました。

補正予算

令和8年度一般会計補正予算1件、水道事業会計補正予算1件をそれぞれ全員一致で可決しました。主な内容は次のとおりです。

**一般会計補正予算
生活保護費の追加給付**

平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決(令和7年6月27日判決)を踏まえ、生活保護費の追加給付を実施するもの基金の積み立て

4月に寄せられた寄附金を原資に、基金(渋川市立津久田小学校永井基金)を設置するもの

水道事業会計補正予算

有馬配水池の水源井戸からPFASが検出されていることへの対策である新浄水場整備の準備のため、測量や補償費算定などの委託料を計上するもの

常任委員会の審査



▲議案審査の映像
はこちらから
ご覧ください

常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では、市から各事業の報告・説明を受けます。

各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

総務市民

審査結果 付託された4議案および請願1件はすべて全会一致で可決・採択しました。

消防ポンプ自動車の取得

老朽化した第7分団の車両の更新に際し、市として初めて総重量3・5t未満かつ二輪駆動の車両を採用しようとするものです。

質疑

二輪駆動で降雪時等の活動に支障はないか。また、消防団と協議はしたか。
【答弁】 導入済みの他市で支障がないことは確認し、消防団とも協議の上で決定し

ました。また、車両総重量を軽くしたことにより普通運転免許で運転できることから、若手団員の確保にもつながると考えています。



消防ポンプ自動車からの放水風景

地方財政の充実・強化に関する請願書

社会保障、地域活性化、公共交通の再構築など増大する行政需要に対応するため、社会保障経費の拡充、地方交付税率の改善、消費税の国から地方への税源移譲などを国に要望する意見書の提出を求める請願です。

経済建設

審査結果 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

市道の廃止

質疑 本件に限らず、廃止した市道の取り扱い。

【答弁】 一般的には、ほかの通行人への影響が生じないなどの条件が整えば、申請者の申し出に基づき払い下げをしています。

四ツ角周辺土地区画整理事業の施行規程を廃止

質疑 事業の完了による廃止だが、事業期間と費用は。

【答弁】 平成元年に計画決定、平成2年に着手し、令和7年に事業を完了しました。

費用総額は11・6億円です。

質疑 区画整理事業の今後の方針は。

【答弁】 土地取得や財源の確保など多くの課題があり、区画整理事業は現在凍結しています。今後は、令和3年度に策定した立地適正化計画に基づく、集約型のまちづくりを進めます。

教育福祉

審査結果 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

茨川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正

質疑 都道府県の区域をまたいだ地方単独医療費助成制度の現物給付化に伴う改正について具体的な内容は。

【答弁】 福祉医療制度の対象者が県外で医療機関を受診した際の自己負担をなくするための制度改正です。これまではいったん全額自己負担し、後日請求をして払い戻しを受ける必要がありました。今回の改正は、令和8年10月以降、県外でも自己負担なく受診できる仕組みとなるよう、準備を進めているものです。

教育福祉常任委員会協議会 茨川市保育所等適正配置方針の改定に向けた現状報告

在園児数の減少に伴い、将来的に公立保育所の廃止も検討していく可能性があり、という市の説明に対し、

障害の有無に関わらず保育できることなど公立保育所の持つ意味を考えて適正配置を進めること、小中学校より早期に進め、廃止の場合は跡地利用も併せて検討することを要望しました。

予算

審査結果 付託された2議案はすべて全会一致で可決しました。

一般会計補正予算

生活保護費の追加給付

生活扶助基準改定に関する令和7年6月の最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付を実施するものです。

基金の積み立て

本年4月に寄せられた寄附金を原資に、基金（茨川市立津久田小学校永井基金）を設置するものです。

水道事業会計補正予算

有馬地区のPFAS汚染への対策である新浄水場整備の準備のため、測量や補償費算定などの委託料を計上するものです。